

示談書

事故発生日時	平成 年 月 日 午前・午後 時 分ごろ
事故発生場所	
事故内容 および 被害状況	
示談内容	

上記のとおり示談が成立しましたので、今後本件に関しては、裁判上または裁判外において一切異議、請求の申し立てをしないことを誓約いたします。

平成 年 月 日

当事者(甲)

住所

名前

印

住所

名前

印

当事者(乙)

住所

名前

印

住所

名前

印

示 談 書

事故発生日時	平成 14 年 5 月 20 日 (午前・午後 3 時 30 分ごろ)
事故発生場所	東京都千代田区神田駿河台 6-5 番地先路上
事故内容 および 被害状況	(甲)の長男 甲山太郎(10才)が自転車の運転を誤り、歩道 通行中の(乙)の背後より衝突し、(乙)が転倒し負傷(左上腕骨 骨折)したものを。
示談内容	本件事故により(乙)が被った損害につき、(甲)は(乙)に対し、 一切の損害賠償金として、既払金 200,000 円の他に残金 141,000 円を支払う。以下余白

正確に記載してください。

当事者(甲・乙表記で可)および被・加害物件等を簡明に記載して下さい。

示談条件を記入する欄です。和解契約の内容を明らかにするものですから誤解を招くような表現はさけるようにします。内容には、「誰が、誰に対して」「損害賠償金として」「いくらを支払う」ことを明示し、万一、書き誤ったときは、抹消線(=)で訂正し、加害者、被害者双方の訂正印を押印します。(印鑑は、下欄に押印のものと同じ印鑑を使用します。)また、示談後に加筆されないよう本文の後に「以下余白」と記入し、余白部分に斜線をひきます。

上記のとおり示談が成立しましたので、今後本件に関しては、裁判上または裁判外において一切異議、請求の申し立てをしないことを誓約いたします。

平成 14 年 10 月 1 日 ←

当事者(甲)	住所 東京都千代田区神田駿河台 5-2-10
	甲山太郎未成年につき
	名前 親権者 甲山一夫
	住所
	名前
当事者(乙)	住所 東京都中央区新川 4-2-13
	名前 乙川 花子
	住所
	名前

示談書作成日付を忘れずに必ず記載してください。

正しい当事者を相手に自署・捺印してください。法人の場合は代表権を有する者の肩書きを付して記名押印(職印)してください。

《事故をおこした方が未成年の場合の示談書の書き方》
 事故をおこした方が未成年の場合には、親権者(父母)の方が
 ご示談ください。
 『事故内容および被害状況』の欄には、事故をおこした方のお
 名前、年令および親権者の方との関係をお書きください。